

宮崎世龍 みやざきよしかず 新聞記者。明治二十七年五月（二十一日）熊本縣荒尾市
 生れ、平成七年十月十五日歿（一九四一卒）。宮崎民権の三男、叔父の
 宮崎滔天。藤田玉名中學校を經て、大正十五年上海の東亞同文書院卒。
 昭和二年朝日新聞大阪本社入社、支那部に配屬。十年日本人記者とし
 て初めて蒋介石と接觸會見。十二年應召、各地を轉戦して二十二年日集
 解隊後新京總支局勤務。十八年上海へ轉じ、二十二年再度現地日集。戦
 後は編集局勤務の傍ら中共問題評論家として活動。

遺著集『どろ柳』（平成十年五月十五日群馬・宮崎光子編）がある。

